

V 新たな本館の整備に向けて

1 基本構想の策定（平成 28 年度）

（1）概要

学校校舎を暫定活用している現在の本館の恒久整備に向けた取り組みの第一段階として、平成 28 年 6 月から、本館・分館のあり方を含めた全市図書館システムの再構築と、全市の図書館サービスの充実を支えつつ、高度専門的な情報や多様な活動の場を提供する中央図書館について検討し、これらを平成 29 年 3 月に「多摩市立図書館本館再構築基本構想」としてまとめました。

検討にあたっては、基本構想策定委員会を設置し、策定委員会の審議（全 7 回）とあわせて市民団体のヒアリングや市民フォーラム、パブリックコメントを実施するなどして、教育委員会で決定しました。この基本構想を、中央図書館の整備に向けて、今後、策定を予定する諸計画の基本的方針とします。

（2）基本構想に関する経費

名称	経費	内容
基本構想策定委員会委員謝礼	737 千円	基本構想策定委員会の委員謝礼（10 人）。全 7 回分
基本構想策定コンサルティング業務委託料	4,968 千円	基本構想の策定に関する調査・提案事項や策定委員会・事務局支援等のコンサルティング業務委託
講師謝礼	24 千円	市民フォーラムにおける基調講演の講師謝礼
合計	5,729 千円	

2 基本計画の策定（平成 29～30 年度）

（1）概要

平成 30 年 2 月から、基本構想で示された将来像、検討課題を踏まえ、新本館の運営やサービス、資料、機能に応じた必要な施設の概要、整備費用の概算などを検討し、これらを 8 月に「多摩市立図書館本館再整備基本計画」としてまとめました。

検討にあたっては、多摩市立図書館本館再整備基本計画検討委員会を設置し、検討委員会の審議（全 8 回）とあわせて市民団体のヒアリングや市民フォーラム、パブリックコメントを実施するなどして、教育委員会で決定しました。

（2）基本計画に関する経費

名称	経費	内容
講師謝礼	42 千円	基本計画検討委員会において実施した学習会及び市民フォーラムの講師謝礼（30 年度支出）
基本計画検討委員会委員謝礼	645 千円	基本計画検討委員会の委員謝礼（11 人）。全 8 回分（29～30 年度支出）
基本計画コンサルティング業務委託料	7,992 千円	図書館本館再整備基本計画を策定するためのコンサルティングによる業務支援委託（30 年度支出）
バス借上料	68 千円	先進図書館（浦安市立中央図書館・ゆいの森あらかわ）視察のためのバス借上料（29 年度支出）

会議室使用料	11 千円	基本計画検討委員会の審議のため利用した会議室の使用料（29 年度支出）
合計	8,758 千円	

3 基本・実施設計業務委託の受託者選定と基本・実施設計業務の開始（平成 30 年度）

(1) 概要

多摩市立図書館本館再整備基本・実施設計業務委託の受託候補者の選定を、公募型プロポーザル方式により行いました。平成 30 年 10 月から参加事業者を公募し、提出される技術提案を基本・実施設計業務委託プロポーザル審査委員会において審査しました。書面審査、プレゼンテーション審査を経て、平成 31 年 1 月に最適受託候補者を選定し、契約締結しました。

平成 31 年 2 月から基本・実施設計業務に取り組んでいます。

(2) 基本・実施設計業務等に関する経費

名称	経費	内容
基本・実施設計委託審査委員会委員謝礼	137 千円	プロポーザル審査委員会のうち学識経験者委員の謝礼（4 人）。全 3 回分
基本・実施設計業務委託料	45,300 千円	基本・実施設計業務委託の前払い部分
合計	45,437 千円	

4 基本設計の完了と実施設計業務の取り組みについて（平成 31・令和元年度）

(1) 概要

基本設計業務は、基本計画で示された中央図書館像の実現に向けて、平成 31 年 2 月から検討を開始しました。市と設計者の内部検討に加えて、ワークショップや市民説明会の市民意見も参考にしながら、設計の取り組みを進め、令和元年 7 月に基本設計をまとめました。

また、基本・実施設計の基礎資料とするため、並行して、敷地測量業務と地盤調査業務も行いました。

令和元年 8 月からは、基本設計を基に、今後の建設工事に向けて、実施設計業務に取り組み、内容の具体化・詳細化、発注図書の作成を進めてきました。当初は、令和 2 年 3 月末の完了を予定していましたが、設計を一部修正する必要が生じたため、設計期間を令和 2 年 5 月まで延長しています。

(2) 基本・実施設計業務等に関する経費

名称	経費	内容
敷地測量業務委託料	2,925 千円	敷地の形状等を把握し、建築物の設計の基礎資料とするために敷地測量を行った。
地盤調査業務委託料	5,419 千円	敷地の地盤の状態を把握し、建築物の構造設計の基礎資料とするための地質調査を行った。
合計	8,344 千円	